



私たちのちょっとした工夫

～障がい者雇用事例～

2013.2.4 有限会社奥進システム



目次

- ・ 事業内容
- ・ 雇用状況
- ・ ハードウェアの整備
- ・ ソフトウェアの整備
- ・ 情報共有
- ・ 顧客とのやり取り
- ・ 日々の状況の把握
- ・ まとめ

事業内容

WEBシステム開発

業務システム開発

- ・ 受発注管理システム
- ・ 生産管理システム
- ・ 見積管理システム
- ・ アンケート管理システム
- ・ ショッピングサイトシステム

福祉・介護向けシステム開発

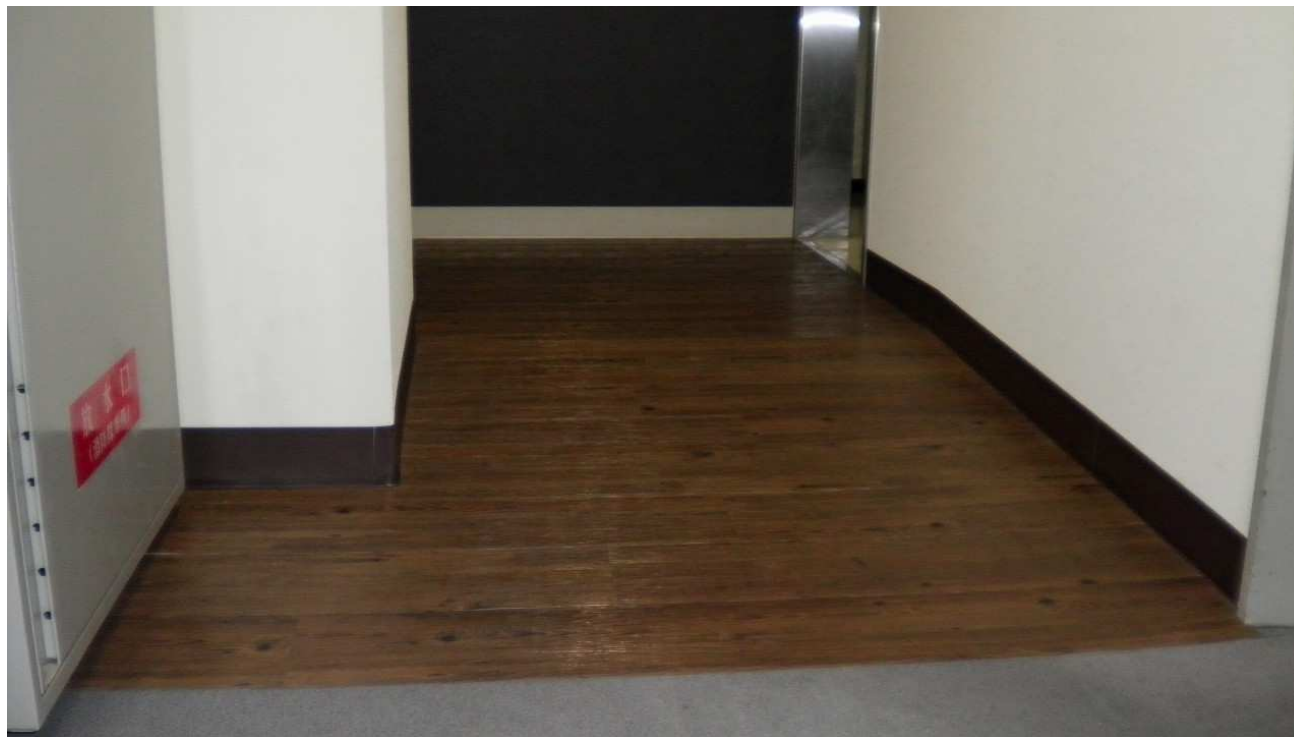
- ・ ヘルパーステーション
支援システム
- ・ 事業所間連絡システム
- ・ 福祉・介護事業支援システム

雇用状況

障がい名	等級	人数
頰椎損傷	1級	2名
内部障がい	1級	1名
精神障がい	？	2名

社員7名のうち5名が障がいを持って働いています。

ハードウェアの整備 - 通路 -



トイレへの段差をなくす為のスロープ

ハードウェアの整備 - 通路 -

引き戸



ワイドスイッチ



ハードウェアの整備 - トイレ -

ドアをカーテンに変更



洗面台を奥行きのないものに変更

ハードウェアの整備 - 机 -



作業用の机

会議室用の机



ハードウェアの整備

- PC -

扇風機



トラックボール



ハードウェアの整備

- 体調 -

リフト



ソファーベッド



ソフトウェアの整備

在宅勤務制度

- ・ 現在、身体障がい者2名が火・木の週二日、子育て中の女性社員が木曜の週一日の在宅勤務を行っています。
- ・ 会社外での勤務を可能にするためにVPN(PacketiX VPN)というサービスを利用
- ・ 毎日の朝礼では、スカイプ(Skype)という無料のインターネット電話サービスを利用

ソフトウェアの整備

短時間勤務制度

- ・ 正社員はその勤務形態を、週40時間・35時間・30時間から選択することができます。
- ・ 現在、週に三回の人工透析が必要な腎不全の社員と、今年の4月に採用された
- ・ 精神障がいのある社員の2名が週35時間の勤務をして

ソフトウェアの整備

時差出勤

- ・ 勤務時間を無理なくこなす為に、在宅勤務と組み合わせたり、**時差出勤**を認める場合があります。
子育て中の母親である社員は、子供が小学生の間
定時より**30分遅れての時差出勤**が認められていました。

情報共有

- ・ 仕事上で必要な情報はPukiwikiという掲示板ソフトを利用して誰でもすぐに見れるようにしています。
- ・ 全社、部署ごと、またプロジェクトごとにメーリングリストを作成し、関係する社員が情報を発信したり共有しています。
- ・ 社員のスケジュールはGoogleカレンダーを利用して共有化しています。

顧客とのやり取り

WEBサービスを積極活用

- ・ 携帯電話+ワイヤレスヘッドセット
- ・ メールングリスト
- ・ スカイプ(Skype)
- ・ Pukiwiki
- ・ Googleハングアウト
- ・ TeamViewer – ネット経由のパソコン遠隔操作(リモートコントロール)ソフト

日々の状況の把握

- ・ 社内で**日報システム**を作成し、日々の作業予定と実績、進捗、体調と感想を記入しています。
- ・ 上記の**日報をリーダーや他の社員が見ることで**体調面やつまずいてることを気づきフォローします。
- ・ さらに精神障がいのある社員には弊社開発の**就労定着支援システム SPIS(エスピス)**で生活面、社会面、作業面で自己評価、担当者の評価を入力し、精神面のより極めの細かいフォローを行えるようにしています。
- ・ 上記の内容を元に**週に一度精神障がいの社員は振り返りを行い**悩みを溜めないようにフォローしています。

まとめ

- ・ 障がいについて特別に配慮ということという感覚ではなく、業務の改善として1つ1つ解決していく。
- ・ 小さな日々の改善が大事！（まず、やってみる！）
- ・ 障がいという短所を見てばかりでなく、短所は必要最低限改善やフォローして、長所を上手く活用し伸ばして業務に活かすことで貴重な戦力として活用できる。